

第6回

# 土岐市文芸祭

## 入賞者決定!!

昨年12月16日(日)に、文化プラザで、第6回土岐市文芸祭表彰式が行われました。

一般の部は、「現代詩」・「短歌」・「俳句」・「川柳」・「狂俳」の5部門、小中学生の部は、「現代詩」・「短歌」・「俳句」の3部門で作品を募集し、厳正な審査の結果、各部門の入賞者を決定しました(各部門上位入賞者名、応募数などは右表の通り)。

なお、入選以上の作品を集めた作品集を発刊しました。

販売価格は、1冊500円です。ご希望の方は、文化振興課(内線555)へお問い合わせください。

詳しくは、文化振興課へどうぞ。

### 応募点数・上位入賞者内訳(敬称略)

#### 【一般の部】

	現代詩	短歌	俳句	川柳	狂俳	合計
応募点数	32点	241点	411点	142点	95点	921点
応募人数	21人	125人	204人	71人	47人	468人
文芸祭賞	早川秋子 (瑞浪市)	伴野せつ子 (多治見市)	水野榮一 (土岐市)	大島公子 (岐阜市)	大東義美 (土岐市)	
市長賞	加藤はや (多治見市)	溝口悦子 (稲妻池田町)	井戸喜男 (加茂郡川辺町)	堀 敏雄 (羽島郡笠松町)	神谷民子 (関 市)	
教育長賞	河合田津子 (多治見市)	和田彰夫 (福岡県筑紫野市)	能木廣子 (瀬戸市)	長尾 茂 (岐阜市)	大東義和 (土岐市)	
優秀賞	1人	6人	10人	4人	2人	23人
入選	6人	38人	61人	21人	14人	140人
入賞者計	10人	47人	74人	28人	19人	178人

#### 【小中学生の部】

	現代詩	短歌	俳句	合計
応募点数	26点	173点	789点	988点
応募人数	26人	116人	458人	600人
入選	8人	35人	137人	180人

## ~知ってください 考えてください~ 土岐市の財政のこと

このコーナーでは、財政の仕組みや本市の実情についてお知らせします。

総務課財政係 内線226・227

### 第8回 市の支出を性質別に分けて分析してみましょう ③投資的経費のお話

投資的経費とは、公民館・道路・市営住宅・学校など、将来にわたって目に見えて残る社会資本整備のための費用です。

投資的経費は、さらに普通建設事業費と災害復旧事業費に分類されます。また聞き慣れない用語が出てきました。災害復旧事業費は、なんとなくイメージできると思いますが、降雨・暴風・洪水・地震などの災害によって被害を受けた施設などを復旧するための費用です。普通建設事業費は、公民館・道路・市営住宅・学校などの新設・増設など、建設事業の費用です。建設用地などの不動産の取得に要する費用や、自動車など1件100万円を超える備品の購入も社会資本整備につながるものということで、この費用に含まれます。また、市域を走る県道や国道のように、市が直接整備しない社会資本に対して、地元負担分として支出した費用も含まれます。

右のグラフは投資的経費の推移を表したのですが、平成17年度までは、斎場・下石小・駄知体育館・駄知公民館・妻木公民館・つまぎ保育園・泉小学校・バーデンパークSOGIなど、老朽化した施設や重要度の高い施設を順次計画的・重点的に改築・整備してきたため、平成18年度と比べると多くの費用を支出しています。

さて、投資的経費については、公債費(市の借金を返済するための費用)との関連が重要です。当コーナーの

第4回でも説明しましたが、公共施設などは将来にわたって利用できるもので、世代間の公平という観点から現在の市民だけでなく次の世代の人たちにも負担してもらうよう、国や県などから受ける補助金などを除いて市が単独で支出する部分は市債(市の借金)を借り入れ、一定期間をかけて返済していきます。しかし、事業費が多額になるほど、また多額である期間が長くなるほど後の公債費の額が大きくなり、将来の市財政を圧迫することになります。ですから、社会資本整備は、長期的視野に立って、計画的に実施していかななくてはなりません。

#### 投資的経費の推移

(単位:百万円)

